

なな

広
報

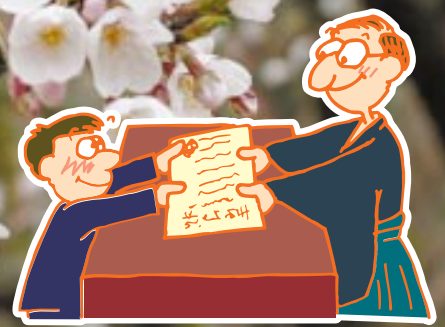


2006 No.633



Communication & Public Relations

卒園、卒業 おめでとうございます！



第二十九回 新年度スタート～町づくり報告～

直島町長 濱田孝夫

(心を一つに)

久しぶりに日本にとって嬉しい明るいビッグニュースです。野球で世界一になったと日本中が喜びで沸きました。私は日本のレベルからみて優勝は少し難しいと感じていましたので、すばらしい事と大変嬉しく思っています。何事も心を一つにして頑張れば、何倍もの力が発揮できることを示してもらい、現在、直島も生き残りと将来の発展のために、みんなが心を一つにして進むときですので、天にも味方してもらえよう共によろしくお願い申し上げます。

(町づくり報告を各担当課で)

町づくり報告は町長が書いていましたが、各課長等にも責任を持って、いろいろなことを考え、企画して頑張ってもらいたいというえから、町長は十二月・一月・四月に行い、他の月は助役・教育長ほか各担当課長が行うということで、昨年の十一月号から実施していますので遅れましたがお知らせいたします。

(第二段階目の土台づくりスタート)

四月は、入園・入学・入社や各種団体の役員改選など、新しいスタートの月で、役場も新年度(平成十八年四月一日から平成十九年三月三十一日まで)の始まりです。

平成十一年五月に私が町長に就任した当初は、すべての面で先の見えない八方ふさがりの沈没寸前の危機的な状況にありました。

そのような時に豊島廃棄物等中間処理を直島でという話が持ち上がり、町民の皆様の英断と漁業組合の苦渋の選択をいただき、幾多の困難を議会とともに乗り越え、受け入れを決意いたしました。

それ以来、私は直島に神風が吹いてくれたと申していますが、絶対に不可能とされていた直島本島の離島振興法の適用をはじめ、大きく直島が動き始め、一応危機的な状況を脱して、将来に向かって前へ進みつつあると判断しています。

しかし、国の厳しい「三位一体改革」などの構造改革、台風、地震等による災害に備えての防災対策、平成の大合併による影響、急速に進む少子化高齢対策、厳しい財政の打開対策など楽観できない大きな課題が山積みで、先行きは決して甘いものではないと受け止めています。

そのような状況の中で新年度を迎えましたが、マテリアルの環境産業、ベネッセの文化活動の二本柱に加え、水産業など地場産業の育成、また、観光・商業や町民の交通・生活・交流の拠点となる海の駅「なおしま」のオープンを中心に事業を展開し、これらが軌道に乗って進むよう、将来に向かっての第二段階目の土台づくりのスタートの重要な年度として位置付けしています。

とにかく職員一同自ら襟を正し行財政改革を進め、これからの子ども、若者にも先に光が見えてくるように全力で取り組みますので、町民の皆様も郷土直島を誇りと魅力ある町にするため、みんな力を合わせて、積極的に町政に参画いただき、また、我慢と辛抱などいっそうの

ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。さて、今回は新年度事業から紙面の関係でご概要になりますが、ご報告させていただきます。

(主な新年度事業等)

海の駅「なおしま」オープン(十月予定)
幼・小・中二学期制の実施(四月から)
神子持池取水施設等改修工事
南寺ポケットパークトイレ新築

(安藤先生設計)

宮浦港駐車場増設工事(十九台増設)
総合防災訓練実施(十月頃予定)
つつじ荘運営管理・ゴミ収集を民間に委託(四月から)
第三回みどり創生 in 直島実施

(五月十四日)

なお、くわしくは別の欄に記載いたしますので、ご覧ください。

(ありがとございます)

去る三月二十一日に実施されました「マテリアルの森 in 直島」の植樹祭には町内外から一、四〇〇人を超えるご参加をいただき、ありがとございました。

なお、ことしの町の「みどり創生 in 直島」の植樹は五月十四日に実施予定ですので、このうえにもご協力をよろしくお願いいたします。

(新ベネッセハウスオープン)

これからの交流人口の増加に備え進められていましたベネッセのホテル・レストランが五月二十日オープン予定です。

また、第二回目のスタンダード展が十月から十二月と二月から四月の二回に分けて開催予定で、町の活性化にもつながるものと期待しています。

(体験型環境学習工房オープン)

エコタウンのソフト事業の柱として進めていましたスラグを使っている陶芸体験学習の工房が三月二十四日にオープンしました。町内町外を問わず誰でも気軽に体験できますので、お立ち寄りください。

(金工場見学始まる)

マテリアルでは、リサイクル施設に加え、五月下旬から貴金属・銅製錬施設を合わせて見学できるようにしました。予約は観光協会の方へ。

(香川郡で直島一町)

香川県には五市三十八町ありましたが、この度の大合併で八市九町になりました。香川郡では直島町一町になり、今までの団体などの組織が変わりますが、各団体の希望に沿って、町も対応するよう努めますので、担当課の方へご相談ください。現在、宮浦港周辺ではいろいろな工事が重なり、皆様には大変ご迷惑をおかけいたしお詫び申し上げます。完成までまだ少しかかりますが、事故にお気をつけていただき、今しばらく辛抱をお願いいたします。

また、お花見のシーズンで外に出かけられる機会が多くなりますが、交通事故・火災等にはくれぐれもご注意ください。世界に誇れる桜をご満喫ください。

ふれあい通信なおしまだよ!

4月17日からのオフトーク通信4CHの番組表です。
どうぞ、お楽しみください。

4月

A p r i l

- 17日(月) 年代別ヒット曲(ロック/ポップス)
- 18日(火) 1990年代ヒット曲(ロック/ポップス)
- 19日(水) 1980年代ヒット曲(ロック/ポップス)
- 20日(木) 1970年代ヒット曲(ロック/ポップス)
- 21日(金) 1950&60年代ヒット曲(ロック/ポップス)
- 22日(土) 1950&60年代ヒット曲(ロック/ポップス)
- 24日(月) 名盤アルバム(Jポップ)
- 25日(火) 年代別ヒット曲(Jポップ)
- 26日(水) 1990年代ヒット曲(Jポップ)
- 27日(木) 1980年代ヒット曲(Jポップ)
- 28日(金) 1970年代ヒット曲(Jポップ)

5月

M a y

- 1日(月) ハウス(CLUB/DANCE)
- 2日(火) テクノ、トランス(CLUB/DANCE)
- 6日(土) テクノ、トランス(CLUB/DANCE)
- 8日(月) アーティスト特集(ジャズ)
- 9日(火) 廃盤、名盤アルバム(ジャズ)
- 10日(水) コンテンポラリージャズ(ジャズ)
- 11日(木) フュージョン、スムーズジャズ(ジャズ)
- 12日(金) スウィング、デキシーランド(ジャズ)
- 13日(土) スウィング、デキシーランド(ジャズ)
- 15日(月) アイドル、声優(Jポップ)

番組は、予告なく変更になる場合がありますがご了承ください。

防災
コーナー

震災に対する知識

一般電話・携帯電話は頼れない

電話はまず役に立たないと思わなければなりません。特定の区域に電話が殺到し、交換機の処理能力を超える電話があった場合、回線がパンク状態になるからです。

阪神大震災では、携帯電話は一般電話よりかかりやすいと言われましたが、契約者数の増加で、鳥取県西部地震(2000年10月)では、携帯電話でも約10時間にわたってかかりにくい状態が続きました。こうした場合、緊急用件以外のお見舞い電話などは、時間を置いてかけるしかありません。

災害時にはグレーか緑の公衆電話の方が一般電話よりかかりやすいことがあります。その場合でも1人であちこち電話せず、被災地外の知人や親せきなど特定の人に連絡し、その人に必要な連絡を頼みましょう。災害時に安否連絡をお願いすることを、普段から家族や知人に連絡しておけば安心です。

「171」「イナイ」伝言ダイヤル

安否確認のため、NTTが98年に始めたのが「災害用伝言ダイヤル」です。自宅の電話(プッシュホン)や公衆電話、携帯電話などから「171」をダイヤル。利用ガイダンスに従って、伝える側(1)か聞く側(2)を選び、伝言を録音したり、再生します。被災地側からの安否の録音が優先されるので、災害発生直後は被災地外からの伝言は制限されます。また、伝言は最大伝言(1伝言30秒以内)まで48時間保存されます。



無事が確認できた家族の名前、避難先、被害状況などを簡潔に伝えられるよう、メモをつくって録音するといいいでしょう。

なお、04年9月1日から、毎月1日(正月を除く)にこの災害用伝言ダイヤルを体験できるようになりました。「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音、再生をしてください。遠隔地の親類などと連絡をとって、体験しておいてはいかがでしょうか?

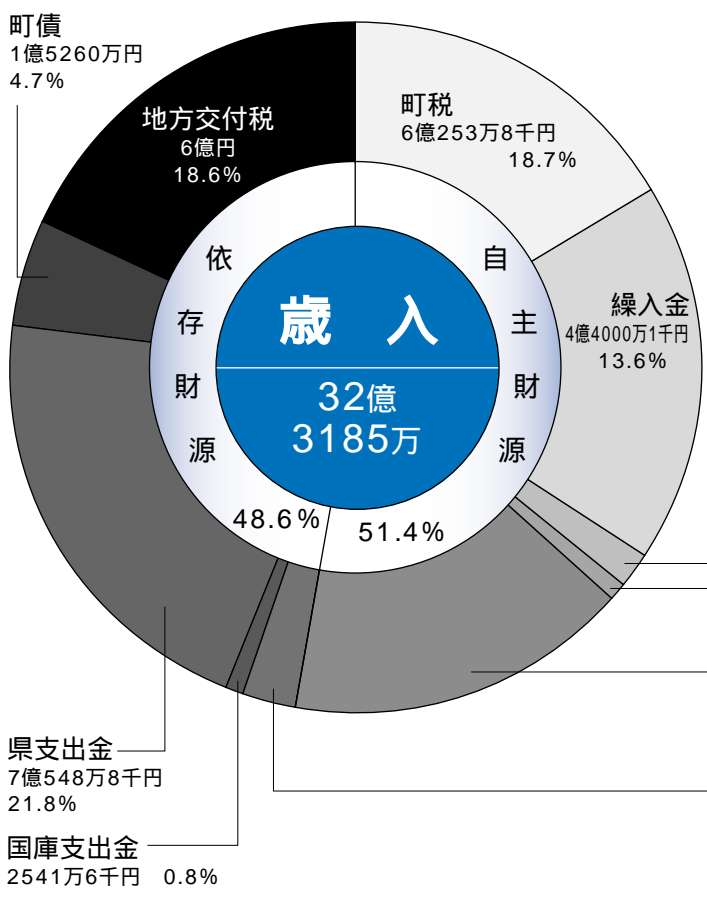
iモード伝言板サービス

NTTドコモも、04年1月に携帯電話の「iモード」で安否を家族や知人に伝えられる「iモード災害用伝言板サービス」を始めました。震度6弱以上の地震が発生した場合などにiモードの「i Menu」のトップに災害用伝言板のコーナーが開設されます。

平成18年度予算決まる

一般会計 32億3185万円

特別会計 16億6126万円
水道会計 4億5693万円



平成18年度の直島町一般会計及び特別会計予算案が、3月9日から開かれた3月定例議会で議決されました。
 新年度の一般会計予算額は、32億3185万9千円で前年度と比較して1億130万2千円（3.0%）の減になっています。国・地方ともに厳しい財政環境の中、将来を見つめながら限られた財源で優先度の高い事業を厳選した緊縮型の予算編成となっています。

- 町税 6億253万8千円 18.7%
- 地方交付税 6億円 18.6%
- 町債 1億5260万円 4.7%
- 繰入金 4億4000万1千円 13.6%
- 県支出金 7億548万8千円 21.8%
- 国庫支出金 2541万6千円 0.8%
- 使用料及び手数料 5619万円 1.7%
- 分担金及び負担金 3085万9千円 1.0%
- その他 5億3226万6千円 16.4%
 - 繰越金 2000万円
 - 財産収入 613万3千円
 - 諸収入 5億512万4千円
 - 寄附金 100万9千円
- その他 8650万1千円 2.7%
 - 地方譲与税 3500万円
 - 利子割交付金 200万円
 - 自動車取得税交付金 600万円
 - 地方消費税交付金 3800万円
 - 交通安全対策特別交付金 1千円
 - 地方特例交付金 400万円
 - 配当割交付金 100万円
 - 株式等譲渡所得割交付金 50万円

過去5年間の歳入構造別比較表

年度	依存財源 (%)	自主財源 (%)	総額 (万円)
平14	55.2%	44.8%	35億1138万7千円
平15	50.4%	49.6%	32億7043万4千円
平16	48.4%	51.6%	33億2496万4千円
平17	47.2%	52.8%	33億3316万円
平18	48.6%	51.4%	32億3185万9千円

町税6億253万8千円の内訳

固定資産税 3億9376万9千円 65.4%	町民税 1億8148万2千円 30.1%
たばこ税 2000万 3.3%	
軽自動車税 728万6千円 1.2%	
特別土地保有税 1千円 0.0%	

町民1人当たりに使われるお金

96万3千円

町民1人当たりが負担するお金

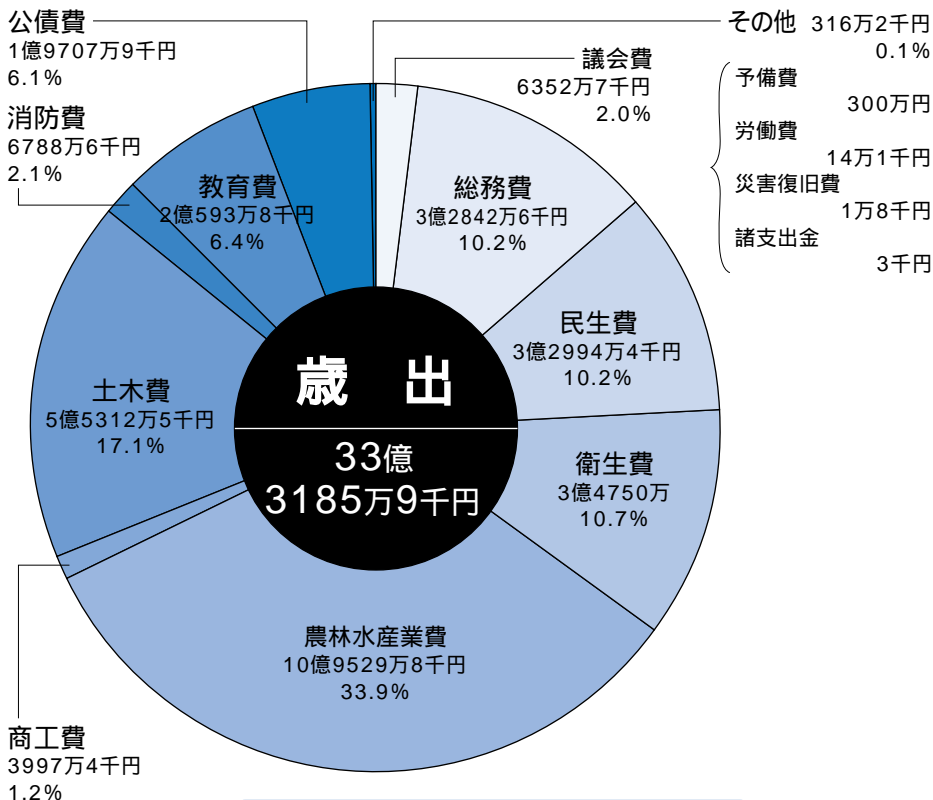
17万4千円

4/1 現在3,459人で算出

瀬戸内海から世界へ 自然と文化と環境の島 明日を拓く直島町

おもな経費

総務費 (単位:千円)	
男女交流イベント開催事業	2,136
みんなのまちづくり事業	900
電子自治体推進事業	3,881
まちづくり景観整備事業	1,768
町営バス運行関係	34,144
民生費	
出産奨励金	500
敬老会・敬老社会見学等	2,050
老人バス利用助成	1,176
国民健康保険会計繰出金	29,979
老人保健会計繰出金	42,898
介護保険会計繰出金	40,166
衛生費	
看護学生修学資金貸付事業	720
診療所会計繰出金	116,161
離島飲料水会計繰出金	2,717
住宅用太陽光発電システム設置補助	600
宮ノ浦墓地調査委託	2,730
八日山墓地無縁墓移設	8,500
浄化槽設置整備事業補助	15,894
し尿処理施設補修費他	18,755
エコアイランド補助	4,000
離島対策事業補助	872
農林水産業費	
神子持池取水施設等改修	48,908
松くい虫防除事業	2,204
みどり創生事業他	4,679
森林整備事業補助	1,600
風評被害対策貸付金等	1,010,000
種浦漁港物揚場改良他	2,974
釣公園会計繰出金	6,391
商工費	
直島の火まつり関係	8,548
観光案内看板設置等	5,500
さぬき瀬戸・元気な島づくり支援事業	2,500
観光協会助成	5,000
夏まつり助成	1,170
商工会助成	1,800
土木費	
町道本村42号線等道路改良	15,346
道路橋梁整備費負担金	15,000
急傾斜地崩壊防止事業	13,132
宮浦港駐車場増設	7,455
屏風港2号防波堤改良他	7,220
県営事業負担金	50,000
海の駅建設事業	215,410
南寺ポケットパークトイレ新築等	11,483
下水道会計繰出金	155,246
消防費	
化学消防車購入費	27,000
救急患者搬送業務関係	7,917
教育費	
高校生通学航路費等助成	2,328
少年・青年活動助成	800
奨学金貸付金	360
放課後児童健全育成事業	1,862
イルミネーション設置	1,600
文化協会助成	1,170
文化財維持補修補助	1,000
体育協会助成	1,170
スポーツ少年団助成	725



特別会計予算額

会計名	18年度	17年度	前年度対比
国民健康保険事業	4億1594万7千円	3億9054万7千円	6.5%
介護保険事業	2億4729万8千円	2億4572万8千円	0.6%
診療所事業	2億4263万8千円	2億4606万7千円	1.4%
老人保健事業	5億1156万2千円	5億3610万円	4.6%
住宅新築資金等貸付事業	179万9千円	179万9千円	0.0%
離島飲料水供給事業	354万9千円	355万9千円	0.3%
下水道事業	2億2502万3千円	2億6543万5千円	15.2%
ふるさと海の家事業	0千円	1935万4千円	皆減
釣公園事業	1344万9千円	5111万7千円	73.7%
合計	16億6126万5千円	17億5970万6千円	5.6%

水道事業会計予算額

会計名	18年度	17年度	前年度対比
収益的収入	3億4016万8千円	3億2766万2千円	3.8%
収益的支出	4億747万4千円	3億2420万1千円	25.7%
資本的収入	2千円	1852万2千円	99.9%
資本的支出	7592万円	5442万8千円	39.5%

特別会計 国保ヘルスアップ事業 1,200
つり公園釣堀事業 1,078

平成18年度予算における新規事業等の説明は6.7ページでご紹介します。



主だったものを紹介します～

詳しいお問い合わせは各担当課まで

ハード事業



▶南寺ポケットパークトイレ新築 (建設経済課)

このトイレは、公園を利用する子供たちやゲートボールの方たちはもとより、近年急激に増加した観光客に対応するため、家プロジェクト・南寺横の公園に計画しています。このトイレが完成すれば、本村の町並みを散策する人々の流れがスムーズになり、町のイメージアップに繋がるものと期待されます。



▶ダム公園コミュニティ広場整備 (建設経済課)

直島ダム周辺は、ダム公園として町民の皆様の憩いの場として利用されています。広木池と間の広場に桜やつつじなどを植栽し、よりやすらぎを感じられる場を地域の皆様に提供することにより、ゆとりある地域社会を創造していきます。

▶観光案内看板等設置

(建設経済課)

近年、直島を訪れる観光客は年々増え続けており、島内も地中美術館やベネッセハウスを中心とした南部エリアや本村地区などは大変な賑わいを見せています。その観光客の皆さんがスムーズに目的地まで移動できるように、本村地区を中心に観光案内看板を設置するものです。

▶八日山墓地無縁墓移設工事

(環境水道課)

八日山墓地の有効活用を目的として平成16年度から行ってきた調査結果を受けて、整備計画に基づき、管理者の分からない墳墓等を万霊塔へ移設する工事を行います。工事着工予定は18年9月末頃を予定しています。着工前に管理者不明の墳墓についての調査を再度行いますのでご協力をお願いします。

ソフト事業

▶チャイルドシート推進助成(総務課)

チャイルドシートの使用を促進するために、2万円を上限として購入金額の2分の1が助成されます。申請は購入後6ヶ月以内に、申請書に領収書・購入商品の分かるカタログなどを添付のうえ総務課へ提出してください。

▶合併処理浄化槽設置整備補助事業(環境水道課)

下水道事業を完了しましたが下水道接続が困難な区域や箇所においての生活排水対策として、トイレ・台所・風呂などの家庭排水を処理する「合併処理浄化槽」の設置者に対し、本年度も費用の一部を補助します。

▶エコアイランドなおしま推進委員会(環境水道課)

推進委員会では、宮浦港近くの民家を改修して、陶芸や絵付け体験のできる「なおしまスラグ陶芸体験工房」を3月24日にオープンしました。町民や観光客が気軽に立ち寄れる「交流の場」として活用されることが期待されます。

▶生ごみ処理機器設置補助(環境水道課)

直島町では、家庭から排出される生ごみを減量するため、生ごみ処理機器購入費用の一部を補助する制度を設けています。補助金の額は、直島本島の場合購入金額の1/2(最高25,000円)、離島地区の場合購入金額の2/3(最高33,000円)としています。

▶みどり創生 in 直島(建設経済課)

平成16年1月13日に発生しました山林火災後、緑化を進めてきましたが失われたみどりはまだまだ膨大で、早急な緑化が望まれます。

平成18年度も昨年度に引き続き「第3回みどり創生 in 直島」を5月14日(日)に開催いたします。

今回は、文教墓地上の山林約1.2ヘクタールに約5,380本の苗木を植林しますので、皆さま方のご理解とご協力をお願いします。

▶直島の火まつり(建設経済課)

毎年、大変好評いただいている花火をメインとしたイベント「直島の火まつり」。

今年は、8月20日(日)に開催します。(悪天候の場合は順延)

1,000発の打ち上げ花火のほか、ステージイベント、夜店など趣向を凝らした内容を企画していますので、ご期待ください。

▶直島つり公園～鯛の釣堀～(建設経済課)

つり公園の新たな魅力を創造するため、昨年度リニューアルした「つり公園・レストハウス」を有効活用し、昨年から試食を行ってきた「鯛の浜焼き」のほか、釣堀の鯛を活かしたメニューを中心に「食」の充実を図ることで、釣客のみならず、ご家族やグループでも楽しんで頂ける、賑わいある施設にできるよう事業をすすめていきます。

平成18年度当初予算 ~ 新規事業等

ハード事業



海ノ駅なおしま建設 (建設経済課)

町のランドマークとなる「海ノ駅なおしま」が、現在宮浦港に建設中です。この施設は、港のターミナル施設として、また町民と来島者との交流拠点として、イベントホール（ギャラリー）や交流広場、待合には切符売場のほかに観光案内所やカフェ・特産品売場が整備されるもので、完成は今秋の予定です。

神子持池取水施設等改修 (建設経済課)

神子持池は樋管から漏水、また構造物などもかなり老朽化しています。このまま放置しておく、堤防決壊の恐れがあり、万一決壊した場合には、周辺住民、農地及び公共施設等に多大な被害を及ぼすことが予想されます。従って、住民の安全確保と被害防止のため、取水施設等を改修するものです。

宮浦港駐車場増設 (建設経済課)

宮浦港の港湾整備計画により埋立てが完了し、海ノ駅の完成に伴い、現在使用中の車の待機スペースが移転するため、その跡地の有効利用と休日の駐車場不足の解消を図るため現在の駐車場を増設し、19台分の駐車スペースを確保する予定です。

ソフト事業

新規 自主防災組織活動助成等(総務課)

昨年、11月に結成された直島町自主防災会に対して、災害活動資機材や各種研修会・訓練等の活動に対する助成金を交付します。また、9月の防災月間にあわせて防災広報を発行するなど、自主防災組織運営のための積極的な活動を行っていきます。

新規 ふるさと海の家「つつじ荘」管理委託(建設経済課)

平成18年4月1日より、民間事業者のノウハウを活用する事で、財政面での負担軽減・町民の皆様に対するサービス面の向上・効率的な運営、管理等が行えるとして、指定管理者制度を導入し、町から株式会社ベネッセコーポレーションへ、運営、管理を委託することになりました。

新規 総合防災訓練(総務課)

町民参加型の第1回防災訓練「防災フェスタ in なおしま」(仮称)を10月28日(予定)に町民グランド周辺で開催します。当日は各地区の防災会からの避難誘導訓練や炊出し訓練・試食・防災ヘリの見学、講演会などを計画しています。

新規 宮ノ浦墓地調査委託業務(環境水道課)

八日山・積浦墓地に続き、宮ノ浦墓地の有効活用を目的とした業務で、図面や台帳を作成することにより管理者等を把握することで、有縁墳墓と無縁墳墓の管理が円滑にできるようになります。

新規 総合福祉センター管理委託(住民福祉課) 新規 みんなのまちづくり事業(総務課)

総合福祉センターの設置の目的を、より効果的かつ効率的に達成するため、「指定管理者制度」により直島町社会福祉協議会に管理を委託します。なお、総合福祉センターの利用申請手続等は、従来どおりです。

個性豊かで活力にあふれた地域社会をつくるために、町民の皆様が自主的に取り組むまちづくり事業に対して町が財政面で支援させていただく事業です。対象はまちづくり全般で、30万円を限度としています。

新規 国保ヘルスアップ事業(住民福祉課)

糖尿病をはじめとする生活習慣病の一次予防に重点をおいた個々の健康づくりを支援する事業で、具体的には、基本健康診査の結果をもとに対象者を選定し、個々にあった目標・健康づくりプログラムを設定、実践するものです。

新規 同窓会開催助成(総務課)

直島小学校並びに直島中学校の卒業生が直島町内で開催する同窓会に、助成金を交付します。原則として対象者の3割以上の出席があるもので、5年に1回を限度とし2千円×参加人数(5万円を限度)を助成します。

平成18年度 春の検診が始まります

下記の日程で春の検診を行います。検診に該当する方は必ず受診し、自己の健康管理に役立てましょう！

結核・肺がん検診

結核：65歳以上の方が対象です。
肺がん：満40歳以上で職場検診を受けない方が対象です。
問診の結果、喀痰検査が必要な方は、喀痰検査も受けましょう。
(専用の検査容器があります。)
料 金：200円(満70歳以上の方は100円)
喀痰検査の必要な方は、プラス500円
(満70歳以上の方は300円)

実施月日(曜日)	場 所	受付時間
5月23日(火)	小学校	9:40 ~ 10:00
	文教屯所	10:30 ~ 11:00
	積浦集会所	12:15 ~ 13:30
	町役場前	14:00 ~ 16:00
5月24日(水)	生協本店前	9:40 ~ 11:00
	西部公民館	12:00 ~ 14:30
	福祉センター分館	15:00 ~ 16:00

受診票裏面の健康調査票も記入しておいてください。(受付のスピード化にご協力ください。)
検診に該当する方で、受診票の来っていない方も健康手帳を持ってお越しください。

自動車廃車時のフェリー運賃が補助されます

役場では、『自動車リサイクル法離島対策支援事業』に基づき、4月1日から自動車を廃車するために島外に輸送した海上輸送代金(フェリー代金等)の補助を開始しています。

補助対象経費

- ・島内で使用している自動車(営業用自動車を含む)を廃車するための島から本土への片道運賃。

補助対象者

- ・上記補助対象経費を負担した個人または事業者。

補助金額

- ・補助対象経費(百円未満切捨て)

補助金の申請方法

- ・役場窓口へ印鑑、引取証明書(引取業者が発行)、フェリー代金等の領収書持参でおいでください。
(ホームページからも申請様式をダウンロードできます)

注)・廃車以外の場合(中古車として販売した場合等)の海上輸送運賃は対象となりません。
・自動車運搬トラックで島外に搬出した場合であっても片道運賃のみが補助対象となります。

お問い合わせ

役場環境水道課 ☎892-2225

胃検診

満40歳以上で職場検診を受けない方が対象です。
料 金：1,000円(満70歳以上の方は500円)
注意：検診の前日の夜10時以降は何も食べないでください。
(水・タバコも禁止)
平成16年より、読影精度を上げるためバリウムの濃度があがっています。また、撮影前にベットの上で寝返りをうちますので、撮影に時間がかかります。昨年同様、事前に検診時間の予約を取らせてもらいます。

実施月日(曜日)	場 所	受付時間
4月25日(火)	町役場前	8:00 ~ 12:00
4月26日(水)	積浦集会所	"
4月27日(木)	西部公民館	"

子宮頸部がん検診

満20歳以上の婦人が対象です。
料金：700円(満70歳以上の方は400円)

実施月日(曜日)	場 所	受付時間
5月8日(月)	積浦集会所	12:30 ~ 12:50
	町役場前	13:10 ~ 13:40
5月9日(火)	西部公民館	9:00 ~ 9:50
	福祉センター分館	10:10 ~ 10:30

県営住宅直島団地の入居者募集について

直島町では県営住宅直島団地の入居者を次のとおり募集します。

1. 場 所 直島町4143番地12(オノ神)
2. 募集戸数 2LDK 1戸
3. 家 賃 2LDK 28,000円~48,000円
別途共益費4,000円が必要です。
4. 入居資格
住宅を必要としている者であること。
同居親族、または同居しようとする親族があること。
所得が所定の基準に該当すること。
県税の滞納がないこと。
過去に県営住宅の家賃等の滞納がないこと。
など
5. 受付期間
平成18年4月10日(月)~平成18年4月20日(木)
6. 申込方法
県営住宅入居申込整理票等の提出によります。
7. 抽選日 平成18年4月21日(金)
8. 入居予定日 平成18年5月1日(月)

お問い合わせ

役場建設経済課 ☎892-2224



行政相談

日時 4月18日(火)
9:00~12:00
場所 直島町役場
相談員 土井 厚

お気軽にご相談ください。

人権相談

日時 5月2日(火)
10:00~14:00
場所 西部公民館
相談員 奥田俊彦
高橋 勝

お気軽にご相談ください。

労働保険の年度更新手続きはお早めに!

事業主の皆さん、労働保険(労災保険及び雇用保険)の保険料の申告と納付を行う期間は、4月1日から5月22日までとなっております。お早めに手続きをお願いします。

お問い合わせ

香川労働局総務部労働保険徴収室 ☎831-7294

自衛官幹部候補生(一般(パイロット含)・技術)募集

受付期間: 4月3日~5月12日まで
応募資格: 22歳以上26歳未満の者
(大学院修士課程修了者は28歳未満)
試験日: 5月20・21日(パイロット要員は20・21日の両日)
合格発表: 9月上旬

お問い合わせ

自衛隊高松募集案内所 ☎861-2590

まちづくり景観活動を支援します《第1期募集》

直島町では、“直島の景観をよりすばらしいものにしていくための活動をしたい”など、まちづくり景観活動を積極的に取り組む皆さまに技術的・財政的に予算の範囲内で支援していくことを定めた「直島町まちづくり景観条例に基づくまちづくり活動補助金交付要綱」を制定しています。

町内外の個人、グループ、または団体などが行うまちづくり景観活動を広く支援しますので、積極的なご応募をお待ちしています。

事業の概要は、以下のとおりです。

補助の対象となる景観整備事業ならびに補助金の額 下表のとおり

例えばこのようなときに……

- 「古い伝統ある建物を改修して保存したい」注1) ア)
- 「門・塀などをまち並みに合うように改築したい」注2) イ)
- 「道路沿いを花一杯にしたい」ウ)
- 「直島の歴史を本にして後世に残したい」ウ)
- 「直島の伝統行事などを後々まで保存していきたい」ウ) など

注1)ただし、景観重要物件に指定された建物等に限ります。
注2)ただし、重点地区内(現在、本村地区の一部のみ)の建物に限ります。

補助の対象となる事業		対象工事・経費	補助率	補助限度額
推進するために必要な事業	ハード事業	ア) 条例の規定により景観重要物件に指定された建築物、工作物その他の物件	2/3	6,000千円
	ソフト事業	イ) ア)以外の建築物、工作物その他の物件で、景観審議会が認める物件(ただし、条例の規定により指定された重点地区内の物件に限る。)	1/3	1,000千円
	ウ) 条例の目的に基づいたまちづくり活動で景観審議会が認める事業	調査研究費、計画策定費、賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料、賃借料、原材料費、その他町長が特に必要と認める経費	2/3	300千円

申請の締め切り

平成18年5月1日(月)まで

お問い合わせ 役場総務課企画電算室 ☎892-2020

児童手当制度が変わります!!

平成18年4月から、児童手当制度が拡充されます。

- ・支給対象年齢が、これまでの小学校3年生までから小学校6年生までに拡大されます。
- ・所得制限額がつぎのとおり引き上げられます。

(単位：万円)

扶養親族等の数	自営業者 (国民年金加入者)	サラリーマン (厚生年金加入者)
0人	460.0	532.0
1人	498.0	570.0
2人	536.0	608.0
3人	574.0	646.0
4人	612.0	684.0
5人	650.0	722.0

制度の改正により、新たに児童手当を受けられる方は認定請求の手続きが必要になります。

改正に伴う新規請求は平成18年9月30日まで受け付けたものに限り、特例的に4月1日(または支給要件に該当した日)にさかのぼって支給されます。

平成18年度に小学校4年生の児童がいる保護者の方
これまで受給されていた保護者の方は、手続きの必要はありません。

平成18年度に小学校5年生または小学校6年生の児童がいる保護者の方

これまで受給されていた保護者(平成18年度時点で小学校4年生までの児童もいて受給していた)の方は、額改正認定請求の手続きが必要です。これまで受給していなかった保護者の方は認定請求の手続きが必要です。

これまで所得制限により受給していなかった保護者の方

所得制限の引き上げにより新たに受給できる場合がありますので、該当する方は認定請求の手続きが必要になります。

認定請求に必要な添付書類

・厚生年金加入の方

健康保険被保険者証の写し等、厚生年金加入の証明が出来るもの。

・平成18年1月1日時点で直島町に住所が無かった方

所得証明書(前住所地での発行となります)

お問い合わせ 役場住民福祉課 ☎892-2226

みんなのまちづくり事業の募集について

集まった仲間同士で、「こんな町おこしをしたい」とか、「こんなイベントをすれば町が活気づく」と思えることをしてみませんか。町民の皆さまが自ら考え自ら行うまちづくり事業に対して、町が財政面で支援させていただく『みんなのまちづくり事業』を、今年度も引き続き実施いたします。

事業の概要等は次のとおりですので、積極的なご応募をお待ちしております。

対象となる事業

町民または町内にある団体等が自主的に実施するまちづくり事業全般で、例えば調査研究事業・研修事業・交流イベント事業・ボランティア事業などが考えられます。ただし、営利目的のものや、宗教的・政治的な宣伝意図のあるものなどは対象となりません。

補助金の額

事業に要した経費の3分の2の額で、30万円を限度とします。

応募の締切日

第1次締め切り 5月1日(月)
第2次締め切り 7月31日(月)

同窓会への助成について

直島小学校並びに直島中学校(いずれも旧制学校を含みます)の卒業生が開催する同窓会に助成金を交付しています。(5年に1回限度)

対象となる同窓会は、同じ年度に卒業した者の全員を対象として直島町内で開催されるもので、原則として対象者の3割以上の出席があるものです。

同窓会の開催が決まりましたら、お早めにご相談ください。

直島の今後について何か聞きたいことはありませんか?

役場では、町民の皆さまと町長等が気軽に話し合える場として、「町政ふれあい会議」を開催しております。ぜひ、まちづくり等で話を聞きたいという方は、ご利用ください。

なお、概要は次のとおりですので、どうぞお問い合わせください。

町民の皆さまからのご要望により、町長はじめ町の執行部が皆さまのところまで出向き、今後のまちづくり等について話し合いをさせていただくものです。

ご要望をいただく団体等については、自治会・隣組などの地区単位、高齢者、婦人・若人などのグループ単位、企業や職場単位など、10名程度以上の団体・グループでしたら、その種類は問いません。

お問い合わせ 役場総務課企画電算室 ☎892-2020

情報BOX²

健康相談が変わります!

平成18年4月より、健康相談の実施日が、偶数月の第2水曜日となります。

場所と時間も

積浦集会所	9:30 ~ 10:00
民生会館	10:30 ~ 11:00
西部公民館	12:15 ~ 12:45
福祉センター分館	13:00 ~ 13:30

以上のように変更となります。

管理栄養士も引き続き担当しますので、乳幼児の離乳食や高齢者の食事、糖尿病の食事など、栄養に関してのご相談に幅広く応じますので、お気軽におこしください。

お問い合わせ

役場住民福祉課 ☎892-3400

平成18年度高齢者教室に参加しませんか?

直島町教育委員会では、町民参加の生涯学習事業として「平成18年度高齢者教室」の受講生を下記の内容で募集いたします。

- 1. 期間** 平成18年5月から翌年3月まで、年間15回程度開催(予定)
- 2. 受講料** 無料(ただし、教材費は別途必要)
- 3. 対象者** 町内に住所を有する60歳以上の者(昭和21年4月1日以前に生まれた方)
- 4. 内容** 講演会・幼稚園児とのふれあい交流会や町内の各種イベントに参加など、1回の講座につき1時間から2時間程度。
通算10回以上出席された方には修了証を、全て休まず出席された方には皆勤賞があります。
- 5. 申し込み** 老人クラブの会員の方は、受講申込書(4月下旬に配付予定)を5月9日(火)までに所属する老人クラブ会長に提出してください。
老人クラブに加入していない方は、5月12日(金)までに教育委員会事務局(☎892-2882)へ直接ご連絡ください。

宇野港の待合所にご利用ください

玉野市のご好意により、産業振興ビルの表玄関を午後9時50分まで開けていただいておりますのでマナーを守りご利用ください。

「なおしま未来ボックス」からのお知らせ

町民の皆様から意見や情報をいただくため、役場庁舎と福祉センター本館に「なおしま未来ボックス」の投書箱を設置しています。何かご意見等がございましたら、今後の町づくりの参考にさせていただきますので、ドシドン情報をお寄せください。

なお、皆様から「なおしま未来ボックス」にご意見をいただいた時に、お名前が書かれてなく、直接お答えすることができないケースがあります。広報紙の紙面でお答えできる内容もありますが、多くの場合はそういうものではありません。直接ご本人に回答するために、秘密厳守で対応いたしますので、投書される場合は、ぜひお名前を記入していただきますようお願いいたします。

直島町人事異動

退職 3月31日付()内は、旧課名
中谷 正三(税務課) 柴田 美栄(町立診療所)
水野 隆(住民福祉課) 横井 美幸(町立診療所)
岡本みち子(企画環境課) 藪下さやか(幼児学園)
坂東 美忠(町立診療所) 中 美希(幼児学園)

任期満了 3月31日付()内は、旧課名
岡 智(町立診療所) 県からの派遣期間終了
岡本佐智子(町立診療所) 県からの派遣期間終了

異動 4月1日付()内は、旧課名
【総務課】 課長補佐
係長 三宅 亮(水道課) 田中正平(企画環境課)
係長 下津伸浩(企画環境課) 課長補佐
係長 上田浩子(住民福祉課) 植田圭一(建設経済課)
【建設経済課】 係長 和島純一(教育委員会事務局)
課長補佐 主任主事
土井孝司(企画環境課) 手塚陽子(企画環境課)
係長 堀口 亮(水道課)

【税務課】 課長 大林 清(住民福祉課)
【住民福祉課】 課長 西 忠彦(企画環境課)
係長 西岡佐登子(住民福祉課) 係長 赤松 武(総務課)

派遣 4月1日付
町立診療所 医師 廣瀬友彦 県からの派遣

採用 4月1日付
総務課 主 事 矢野 大輔
町立診療所 看護師長 竹井 桂子
町立診療所 主任看護師 平林 福枝
町立診療所 看護師 山下有紀子
町立診療所 看護師 松下 友子

「マテリアルの森～直島」植樹祭 ～直島から世界へ～

三菱マテリアル株式会社と直島町緑化推進協議会では、3月21日（火）、町内外のボランティア約1,400人が参加し、ヘキダム南側の斜面に、国立生態学センター研究所長の宮脇昭所長の指導のもと、アラカシやヤマザクラなど39種類の苗木約2万本を植樹しました。

5月14日（日）には第3回みどり創生in直島が開催されますので、皆さんの緑の再生に向けてご協力をお願いします。



第2回 うい・らぶ・なおしま植樹&交流会

住民主体のボランティア組織「うい・らぶ・なおしま」では、3月19日（日）に植樹&交流会を開催しました。当日は天候に恵まれ、町内外から参加した約50名により、さくらや椿の植樹を行いました。

その後、場所を民生会館に移し、交流会を開催。うい・らぶ・なおしまの「まちづくり活動報告」などを行い交流を図りました。



スポーツ通信

（敬称略）

第28回山田少年柔道錬成大会

平成18年3月5日（日） 高松市立山田中学校

個人戦

園児の部	ベスト8	蓬	祐介
女子1-2年の部	優勝	蓬	春奈
	3位	石田 明日香	
		東	秋生
女子5-6年の部	ベスト8	東	夏生
男子2年生の部	3位	石井	大尊
	ベスト8	高井	勇吾



石井 大尊君



左から石田 明日香ちゃん
東 秋生ちゃん
蓬 春奈ちゃん

第57回全日本社会人アマチュアボクシング選手権大会

平成18年1月25日～1月29日 和歌山県立体育館

フェザー級 ベスト8 前田 隆一

（写真中央）



CAMERA REPORT

カメラリポート

平成17年度 直島町・直島町教育委員会表彰

3月9日(木)、3月定例会議の開催前に、今年度の表彰者に表彰状と記念品が授与されました。表彰された方は次のとおりです。おめでとうございます。

直島町表彰(敬称略)

青木 義行	ふるさとを愛する意識から本町発展のために多額の寄附をされたことによる。
直島町観光ボランティアガイドの会	本町のイメージアップ及び活性化に努めている功績。
岡本 佐智子	ふれあい診療所の開設時より離島医療の充実安定に尽力し後進看護師の育成に努めた功績。
直島町婦人防火クラブ	本町の自主的な防災組織として災害時における活動また町民の防災意識の高揚に努めている功績。
(財)直島福武美術館財団	地中美術館の建設運営により日本のみならず世界に本町の名を広め文化の振興並びに観光客の増加に寄与している功績。
本村太鼓同好会	現在では数少ない青年団体として多年にわたり地域芸能文化の発展に努めている功績。
007「赤い刺青の男」記念館整備運営委員会	007の映画化及びロケ地誘致活動に尽力するとともに記念館の建設運営により地域活性化の促進に寄与している功績。



直島町教育委員会表彰(敬称略)

直島町柔道スポーツ少年団 多年にわたり柔道を通じて青少年の健全育成に寄与するとともに各種大会で優秀な成績を収められた功績

なおしまスラグ陶芸体験工房オープン!

3月24日(金)、宮浦港近くの民家を改修し、スラグを混ぜた粘土を使って陶芸や素焼きの陶器に絵付けができる



「なおしまスラグ陶芸体験工房」がオープンしました。

4月1日から陶芸愛好家の皆さんが、観光客や町内の方を対象に陶芸教室を有料で開きます。お気軽にご利用ください。

なお、定休日は月曜日、申し込み、お問い合わせは観光協会 ☎892-2299 までお願いします。



ヘルスマイト養成講座修了証授与

3月3日(金)、西部公民館で平成17年度ヘルスマイト養成講座の閉講式が行われ、講義と調理実習の後、9名に修了証書が授与されました。

修了者からは、「色々な料理を作ったり、講義を聴いて刺激された。自分や仲間が楽しみながら活動し、その結果健康づくりの輪が広がると嬉しい。」などの感想が聞かれました。



知ってください国保のこと！

老人保健制度

75歳以上又は昭和7年9月30日以前に生まれた人（一定の障害のある人は、65歳以上）は、老人保健で医療を受けることになります。この制度は、すべての医療保険（国保、健康保険など）が、公平にお金を出しあい、公費と合わせて高齢者の医療費を支えあおうと言うものです。

対象者・・・75歳になる月の翌月から開始されます。ただし、誕生日が月の初日の人はその月からになります。

例 4月5日が誕生日 5月から開始
4月1日が誕生日 4月から開始

老人保健による医療の対象になった場合でも、加入している医療保険は変わりません。国保に加入している人は、引き続き国保の保険証を使います。また、保険税も今までと同じように国保に納めます。

お医者さんにかかるとき

老人保健でお医者さんにかかる場合、「保険証」・「医療受給者証」を、忘れずに窓口提出して下さい。これは、「医療受給者証」によって受診資格を、「保険証」によって国保の加入者であることを明らかにするためです。そのとき支払う一部負担金は、一定以上所得者は2割、それ以外の人は1割となっています。

世帯の医療費が高額になったとき

同じ月に外来で支払った金額が個人ごとの自己負担限度額を超えた場合や、世帯合算で世帯ごとの自己負担限度額を超えた場合は、高額医療費として診療を受けた2ヵ月後にお支払いします。

なお、入院時の食事代や、差額のベット代等保険適用外のもは対象外となります。

高額の治療を長期間続けるとき

高額の治療を長期間継続して行う必要がある病気で、厚生労働大臣が指定する下記のものについては、「特定疾病療養受療証」（申請により交付）を医療機関に提示することにより、毎月の自己負担限度額は10,000円までとなります。

- ・人工透析を行っている慢性腎不全
- ・血漿分画製剤を投与している先天性血液凝固第 因子障害又は先天性血液凝固第 因子障害（いわゆる血友病）
- ・抗ウイルス剤を投与している後天性免疫不全症候群（HIV感染を含み、厚生労働大臣の定めるものに限る）

医療費は有効に使いましょう

老人保健制度のもとで、安心してお医者さんにかかることができるのは、多くの人々の協力があるからです。医療費を無駄遣いすると、これらの人々の負担が増して迷惑をかけるばかりか、結局自分自身の負担となって返ってくるのです。普段から健康づくりや上手な受診を心がけ、医療費を有効に使うようにしましょう。

また、新聞やニュースなどの報道ですでにご存知かもしれませんが、平成20年度に大きな医療制度改革が実施されることになっています。例えば、今の老人保健制度に変わり新たに後期高齢者制度が導入されることとなります。細部に付きましては未定の部分もありますが、自己負担割合は現在の1割（一定以上所得者は2割）から2割（一定以上所得者は3割）になる見込みです。また、現在70歳以上の方が対象の前期高齢者制度は、対象年齢が引き下げられる見込みです。（何歳からになるかは未定です）自己負担割合も後期高齢者制度と同じく現行より1割増となります。

今後、いわゆる団塊の世代の方々が退職し、国保に加入することにより現在より更に国保財政は厳しくなることが予想されます。また、3月号の広報でもお知らせしましたが、平成18年度は高医療費の国の指定を受けることになっていますので、医療費の抑制・適正化にご協力をお願いします。

上手なお医者さんのかかり方

- ・重複受診はやめましょう
- ・時間外・休日受診はなるべく避けましょう
- ・むやみに薬を欲しがるのはやめましょう
- ・家庭医をもちましょう
- ・医師を信頼し、指示を守りましょう
- ・定期的に健康診断を受け、早期発見・早期治療を心がけましょう

（今月の「アクアウォーキング教室」は、4月20日（木）13:10より福祉センター温水プールにて開催します。）

国民健康保険についてのお問い合わせは、役場住民福祉課 国民健康保険係(☎892-2223)まで

赤ちゃん誕生 (敬称略)

すこやかな成長をお祈りします

地区	誕生日	お父さん	お母さん
宮ノ浦	3・5	高野	未羽
宮ノ浦	3・8	秋友	友達
宮ノ浦	3・9	百葉	裕隆
本村	3・9	百葉	靖代
本村	3・20	芝原	秀寛
本村	3・30	西岡	房佐美
宮ノ浦		栄	唯将
宮ノ浦		然	美
宮ノ浦		善照	美
宮ノ浦		步	美

おくやみ (敬称略)

つつしんでご冥福をお祈りします

地区	氏名	年齢
積浦	高木エツ子	78
本村	三宅エツ子	86
宮ノ浦	藤田 久子	77

寄付のお礼

積浦の高木和夫様より亡母高木エツ子様のご香典返しとして積浦自治会、積浦老友会、直島町婦人会積浦支部、直島町社会福祉協議会に対して金一封のご寄付がありました。

本村の津田孝様より亡妻津田八重子様の香典返しとして本村長寿会、直島町婦人会本村支部、直島町老人クラブ連合会、身体障害者協会直島分会に対して金一封のご寄付がありました。

本村の三宅秀一様より亡母三宅エツ子様の香典返しとして直島町婦人会本村支部、直島町立診療所、直島町社会福祉協議会に

スポーツ通信 (敬称略)

第13回岡山県ベンチプレス大会

平成18年3月19日(日) 津山市総合体育館

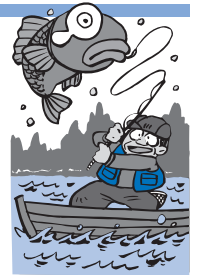
N男子 90kg級 第一位 西川 榮治 140kg 挙上

平成18年

新春メバル釣り大会成績

1月15日から2月27日までの間実施いたしました、「平成18年新春メバル釣り大会」の参加者数は延334名でした。多数の方々にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

なお、入賞された方々は下記のとおりです。おめでとうございます。



1 大会期間中の総釣揚量の部 (町長賞)

1位	(直島町) 和島 輝男 様	32.00kg
2位	(直島町) 田中 啓三 様	13.50kg
3位	(岡山市) 山田 洋司 様	13.30kg
4位	(赤磐市) 久本 靖広 様	5.10kg
5位	(岡山市) 田辺 一夫 様	4.90kg

2 1日の釣揚量の部 (議長賞)

1位	(直島町) 氏江 誠 様	5.90kg
2位	(直島町) 小野田芳年 様	4.20kg
3位	(太子町) 山本 勝 様	3.80kg
4位	(岡山市) 中島 伸之 様	3.20kg
5位	(赤磐市) 丹上 景二 様	2.50kg

3 1匹の最長寸 (黒メバル) の部 (町長賞)

1位	(直島町) 浜村 保 様	29.0cm
2位	(倉敷市) 太田 美博 様	28.0cm
3位	(直島町) 落海 考人 様	26.0cm
3位	(岡山市) 山田 哲也 様	26.0cm
4位	(赤磐市) 藤原 歎晃 様	25.0cm
4位	(玉野市) 田中 司 様	25.0cm
4位	(岡山市) 中田 勉 様	25.0cm

4 1匹の最長寸 (赤メバル) の部 (町長賞)

1位	(岡山市) 川井 正博 様	35.0cm
2位	(直島町) 東 俊夫 様	27.0cm
3位	(岡山市) 大森 弘道 様	25.0cm
4位	(玉野市) 小島 勝弘 様	22.0cm
5位	(玉野市) 千田 貢暉 様	20.0cm

春の全国交通安全運動

運動の基本：～子どもと高齢者の交通事故防止～

運動重点：

1. 自転車の安全利用の推進
2. シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
3. 飲酒運転等悪質・危険な運転の追放
4. 地域重点 (原付等、自動二輪車運転中のヘルメット着用の徹底)



平成18年4月6日(木)～4月15日(土)までの10日間、春の全国交通安全運動が行われます。

町民の皆様は、町内の慣れた道でもスピードの出し過ぎや脇見などに気をつけ、**シートベルト・チャイルドシート・ヘルメットを必ず着用し、**いつも安全運転に心がけるようにして下さい。

もうすぐ、新入学児童の通学が始まります。新入学児童のご家族の方々は、常日頃から飛び出しや横断歩道・道路の横断について等の注意をしている事とは思われますが、今一度、危険性等の注意をしていただき事故のない新生活を送れるようにしましょう。また、町内ドライバーの皆様につきましても、小さな子ども達を横断歩道・歩道等で見かけた際には、十分な安全確認をしてから通行するようにしましょう。

また、夜間の外出やウォーキングをする際には、なるべく目立つ服装で反射材を身に付けるなどして、ドライバーから発見されやすいようにして下さい。役場では、**蛍光タスキを無料で配布しています**ので、お気軽に役場総務課までお越し下さい。



直島俳句・川柳会
 春の空 くつきり白く 残り月
 春めいて はる告げ草の花筏
 宮ノ浦 山小僧さん



本村 山口愛子さんの作品

★わが家のスター★



今田 隼人ちゃん(1歳)
 H17・4・19生
 鷲ノ松 晋作 / 佳子さんの長男
 両親からひとこと
 笑顔が最高!!
 我が家のアイドル隼人君

玉野市休日当番医 市外局番(0863)

日	内科	外科	歯科
4月16	万袋医院 (八浜) 51-2064	山田外科医院 (和田) 81-7197	三宅(英)医院 (玉) 21-3210
23	東条小児科医院 (迫間) 71-5110	松田病院 (和田) 81-7821	林医院 (玉) 32-0863
29	中村医院 (長尾) 71-2217	三宅内科外科医院 (榎ヶ原) 71-2277	平山医院 (長尾) 71-2850
30	のうの小児科医院 (田井) 33-9888	佐野整形外科医院 (宇野) 21-2924	藤原(英)医院 (八浜) 51-2078
5月3	水田小児科医院 (宇野) 31-1350	市民病院外科 (宇野) 31-2101	ふじわら(利)医院 (八浜) 51-2488
4	貞利内科医院 (御崎) 81-8479	中谷外科病院 (田井) 31-2323	三島医院 (玉原) 31-5851
5	池上内科医院 (玉) 31-1288	大西病院 (田井) 33-9333	橋本医院 (奥玉) 31-8148
7	原田内科クリニック (宇野) 31-1717	佐伯整形外科医院 (玉) 31-6803	三宅(康)医院 (田井) 32-2418
14	石井医院 (築港) 21-2743	松尾医院 (宇野) 32-4662	赤木医院 (築港) 31-1771

診察時間は、午前9時から午後5時まで
 休日当番医は都合により変更することがあります。

イカのハンバーグ

材料	4人分	作り方
イカ	240g	イカは足を抜き、胴、足、身をきれいに洗い、水分をよくふきとり、細かく切る。
人参	40g	たまねぎ、人参のみじん切り、細かく切ったイカ、とき卵、生パン粉、スキムミルクを入れる。
たまねぎ	60g	調味料を加え、よく混ぜ合わせ、食べやすい小判型に整える。
塩	小さじ1/4	油をひいたフライパンで両面を焼く。
酒	小さじ1・1/3	レタス・レモンと共に盛り合わせる。
卵	1個	
生パン粉	60g	
スキムミルク	大さじ2	
バター	大さじ1	
サラダオイル	大さじ1	
レタス	40g	
レモン	20g	

イカの水分はよく取り除いてください。

海の幸いっぱい直島。魚介類嫌いのお子さん達もきくと大好き。新鮮なイカが手に入ったら是非作ってみてください。

元気アップレシピ

つくってみよう

募集します

皆さんの応募をお待ちしています。

- わが家のスター
お子さんの写真と両親からのメッセージを添えてください。
- 俳句・川柳コーナー
テーマは自由です。どうぞご自分の作品をお気軽に発表してみてください。
- ミニギャラリー
得意な「絵」を描いて送ってみませんか? 「絵」ならなんでも結構です。

応募方法

官製はがき、または封筒に住所(地区)・氏名・年齢・電話番号をお書き添えのうえ、次の宛先に4月20日(木)当日消印有効までにご応募ください。

宛先

〒761-3110 直島町1122-1
 直島町役場総務課 「広報なおしま コーナー」

町の人口

4月1日現在(先月比)	
世帯数	1,471 (2)
人口	3,459 (8)
男	1,710 (5)
女	1,749 (13)
町の面積	14.2 km ²

直島町のホームページ

<http://www.town.naoshima.lg.jp>

電子メール

somu1@town.naoshima.lg.jp

チャレンジ! 広報クイズ

答えは、今月号の広報紙の中にあります。

災害用伝言ダイヤルは?

- A 177 B 117 C 171

第3回みどり創生 in 直島は何月何日?

- A 5月3日 B 5月5日 C 5月14日

新春メバル釣り大会の参加者数は延何名だった?

- A 333名 B 334名 C 335名

【応募方法】

はがきに答えの記号(例 - A)住所(地区)氏名、年齢、広報についてご意見、要望などを書き添えて応募してください。
 全問正解者の中から、抽選で5名の方に町指定の可燃ごみ専用袋(大・小1セット)をプレゼントします。応募は一世帯一週に限ります。
 締切り/4月20日(木)当日消印有効
 宛先/〒761-3110 直島町1122-1 直島町役場総務課 「広報クイズ」係

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
 ご応募いただいたお客様の個人情報は、賞品発送のみに使用し、第三者に開示・提供・共有したりすることはありません。

3月号の答え A・ B・ B 応募総数8通

みなさんチャレンジ! 広報クイズにどしどし応募ください。